

ふじさき歯科 デンタルニュース

2022年 No.30



過去・現在・未来

ここ数年はおおむね平和で、住みやすいと思っていた「二十一世紀の地球」。なにやら急にあちらこちらで深刻な問題が噴き出してきてきました。

最初にいわれ始めた問題は何と言つても地球の温暖化。このままではあと数十年で地球の大部分にその影響が出てくると思われています。極地での氷がどんどん溶けはじめ、小さな島は水没し、沿岸の水位は上昇。また、森林火災もこここで起こるようになり、色々な問題が世界中に起こりはじめる事になるでしょう。

なかなか終息しないコロナウイルスの世界的な蔓延(パンデミック)。これもなかなか解決できない世界的な問題だと思われまます。コロナだけでなく次々と新種のウイルスや細菌が出てきているのも不気味な兆候です。

そのほか世界を分断し、多くの死者、負傷者、難民を生み出す戦争という狂気。ロシアという大国が急にウクライナに侵攻しはじめ、何の理由もなく街を砲撃し、破壊し、

住民をも殺害してしまうなどという暴挙はどんな理由を以てしても許される事はないでしょう。

こんな悲観的な世界が二十一世紀に待っていたとは信じられない気がします。今後これらの問題にどう対処するのか、これからの若い人達の行動に委ねられてゆくのでしょうか？

さて、未来の不安な予感はずいぶんおき、当院は昭和58年に開業してからすでに40年になるうとしております。その間、色々な事がありました。多くのすばらしい患者様にめぐまれ、なんとか今日まで続けてこられました。5人程のスタッフで始めた医院もいつの間にか歯科医師、衛生士、技工士、助手、受付事務等のスタッフが総勢で30数名を数える医院となりました。皆様のあたたかい支援のおかげと心から感謝しております。

開業当初、治療といえば虫歯を削り、詰め物をし、さらに神経を取ったり、悪くなった歯は抜き、そのあとブリッジや入れ歯で補っていくというような治療が主でした。

最近ではそれに加え何とかこれ以上悪化しない治療、咬み合わせを

良くしたり、または歯周病の進行を止めたり、改善したり、生活習慣の改善等々、これ以上歯を悪くしない、失わないという予防治療を積極的に行っております。加えて歯並びを良くしたり(歯科矯正)、白い歯を取り戻したり(ホワイトニング)、審美的な処置も治療の一環として行っております。美容のフェイシャルケアもやっておりますよ。

丈夫で美しく、いつまでも素敵でいられるよう、皆様と一緒にいつまでも努力してゆけたらと思っております。

歯学博士 藤崎眞人

